

# FMV-STYLISTIC

## FMV-STYLISTIC

### はじめに

2000年11月、米国ラスベガスで開催されたCOMDEXにおいて、Microsoft社は次世代のパソコンとして「タブレットPC」というコンセプトを打ち出した。従来からのキーボードやマウスによる入力手段にペンを加え、より直観的な操作をユーザに提供し、今まで以上にパソコンを使用できるようにするものである。OSは“Windows XP Tablet PC Edition”といい、ペン操作を標準でサポートし、手書き文字認識をはじめとする機能が拡張されている。ハードウェアはより位置検出精度の高いペン機能および横画面だけでなく、縦画面での表示機能などが要求されている。またアプリケーションソフトウェアとして、手書きメモなどの機能が追加されている。

ペン入力を主体とするパソコンは、約12年ほど前からある。当初は富士通以外のベンダもペンPCを製品化していたが、一般ユーザに受け入れられるような十分なパフォーマンスとモバイル機器としての薄型・軽量を両立した製品を開発することが難しかったため、つぎつぎと市場から撤退していった。しかし富士通は、堅牢性<sup>けんろう</sup>や信頼性および屋外での視認性に注力することにより、とくに海外において多くのユーザに信頼され、世界のペンPC市場においてシェアNo.1の地位を築くことができたのである。

今回のMicrosoft社によるタブレットPCのコンセプト発表後は、従来から培ったペンPCの技術を生かすチャ

ンスと認識し、タブレットPCに賛同するハードウェアメーカーとして名乗りを上げた。そして2002年11月7日のOS発表イベントと同時に、過去約12年にわたるペンPCの設計ノウハウと、FMV-BIBLOをはじめとするノートPCの技術を融合し、富士通製タブレットPCとして“FMV-STYLISTIC”(海外製品名はSTYLISTIC)を全世界に向け、同時発表したのである。

FMV-STYLISTICは、キーボードを除くパソコンに必要な機能すべてを一体化したタブレット型(ピュアタブレット)である。他社製にはノートPCの液晶部分を180度反転することにより、ノートPCにもタブレットにもなるコンバーチブル型のものもあるが、ノートや紙の形状に最も近い形であるのはピュアタブレット型であり、また可動部分(LCD部の開閉や回転機構)がないためコンバーチブル型に比べ明らかに堅牢性が高い。またピュアタブレット型は、タブレットPCの最も重要な機能の一つであるペンによる文字入力機能をアピールする形状である(図-1)。

### 製品構成と機能紹介

FMV-STYLISTICは、キーボードを除くパソコンとしての基本機能を一つにした本体と、デスクトップ機のように使用するためのCD-R/RW・DVD-ROMドライブを内蔵したドッキングステーション、ストレスなく文字入力が可能で、かつ持ち運びに非常に便利なワイヤレスキーボードおよびマウスをセットとした店頭向けモデルと、それぞれ単体売りとした企業向けモデルとから成る



嶋崎麻雄(しまざき あさお)  
モバイルPC事業部第二技術部 所属  
現在、FMV-STYLISTICシリーズの  
製品開発に従事。



図-1 利用シーンに合わせた使用形態  
Fig.1-Variety of usages.



図-3 本体  
Fig.3-Body.



図-2 FMV-STYLISTIC TB80  
Fig.2-FMV-STYLISTIC TB80.



図-4 ドッキングステーション  
Fig.4-Docking station.

(図-2)

本体

本体正面には、ペンよりもキーボードでの操作が明らかに便利となるような機能を搭載するためのボタンを配置した。

ペンには実用的な太さを採用し、また背面を可能な限り平らにすることにより、机上でのペン入力に違和感がないようにした。

インタフェースには、従来のノートPC以上にモバイルでの使用が予想されるため無線LANを標準搭載とし、またプレゼンテーションなどにも使用することを考慮し、プロジェクタを接続するためのCRTコネクタを搭載した(図-3)。

ドッキングステーション

文書やメールを書くなど、文字入力を行う場合には、ペンによる手書き入力・文字認識あるいは画面上に表示されるキーボードのエミュレーションソフトよりも、フルサイズのキーボードを使用したほうが明らかに生産性

が高い。その際には、ピュアタブレット型の本体は机上に平らに置いて使用するのは非常に不便である。よってノートPC同様、ヒンジ(角度調整)機構を搭載し、机上での生産性を考慮したものとした(図-4)。

またタブレットPCでは、画面ローテーション機能が標準サポートされているため、ドッキングステーションに本体を搭載した状態で画面が回転できる構造とした。

そのほか、映画を鑑賞したり、ソフトウェアをインストールしたりするためのCD-R/RW・DVD-ROMドライブを内蔵した。



図-5 ペン入力手書き文字認識  
Fig.5-Pen-input handwriting recognition.

#### ワイヤレスキーボード・マウス

キーボードは、机上での長時間の入力と携帯性を考慮した、薄型のフルサイズとし、かつ従来からのペンPCでサポートしていたワイヤレス（赤外線）とした。

マウスは、マウスパッドを必要とせず、また埃の影響を受けにくい光学式を採用した。

#### ソフトウェア

従来ペンPCでも使用している富士通製手書き文字認識エンジンを、タブレットPC専用OS “ Windows XP Tablet PC Edition ” に最適化しプレインストールした。OS標準の認識エンジンと切り換えて使用することが可能である。富士通製認識エンジンはシフトJISに準拠した約7,000字に対応しており、文字の形と書き順による認識を組み合わせたハイブリッド方式と、一つ前の認識

結果を参照し言葉としてのつながりを判断する方式を併用することで、より高い認識率を実現した（図-5）。

そのほか、オフィスソフトやDVD鑑賞ソフトをはじめとするAV連携ソフトを多数プレインストールし、会社でも家庭でも快適に使用できるものを厳選した。

#### おわりに

ブロードバンド社会、ホットスポットサービスに代表されるようなユビキタスネットワーク社会となりつつある現在において、会社でも自宅でも出先でも、いつでもどこでも自分の持つすべてのデータとすべての情報ネットワークを本当に使うことができる製品は非常に重要であり、かつ注目度も非常に高い。今後は更なる薄型・軽量化、省電力化による長時間電池駆動化をはじめ、堅牢性や屋外での視認性向上を図り、真のモバイル機を追求していく所存である。

- ・インターネット富士通パソコン情報サイト  
「FMWORLD.NET」  
<http://www.fmworld.net/>
- ・本製品に関するお問合せ窓口（9:00 - 17:00）  
〔購入前相談窓口〕 ☎ 0120-950-222